山口大学大学院創成科学研究科 教員公募

1. 募 集 人 員　准教授（テニュアトラック）又は講師（テニュアトラック） 1 名

2. 任　　期　5 年

3. 着 任 時 期　令和 9 年 6 月 1 日

4. 所　　属　山口大学大学院創成科学研究科工学系学域化学系分野

5. 学部担当学科　工学部 創成工学科　化学系

6. 専 門 分 野　高分子材料化学（特に、高分子化学を基盤とし、高分子設計・重合化学、高分子機能材料、高次構造物性化学、ハイブリッド材料や、樹脂の創製・応用に関する研究領域）

7. 担 当 科 目
（1）化学系関連の講義、実験と演習（高分子化学に関連する講義、演習及び実験）
（2）共通教育科目

8. 応 募 資 格
以下に掲げる条件をすべて満たす者
（1） 令和 9 年 6 月 1 日で博士の学位取得後 10 年以内であること（※1）
（2） 採用内定後、「地方協奏による世界トップクラスの研究者育成」コンソーシアム（以下、「HIRAKU-Global」という。）が募集する「HIRAKU-Global プログラム選抜教員」に応募し、選考を受けること
HIRAKU-Global 事業の概要：https://www.hiroshima-u. ac.jp/hiraku-g
（3） 上記専門分野において研究実績を有すること
（4） 上記の科目及び学部の基礎教育を担当可能であること
（5） 国際的な教育・研究活動に熱意があること
（6） 教育研究や国際交流に必要な語学力を有すること
（7） 教育研究に十分な日本語または英語能力を有すること
ただし、日本語能力が不十分な 場合は、任期終了までに教育研究に十分な日本語能力の習得が求められる。
※1 産前・産後休暇および育児休暇を取得した方は、その取得期間について 10 年を越えることが可能

9. 待　　遇
給与等雇用条件は、本学の規則による。年俸制を適用する。

10.研 究 資 金

①研究活動支援費として、5 ヶ年度で総額 300 万円配分する。各年度の配分額は、テニュアトラック教員の意向を踏まえて決定される。

②HIRAKU- Global プログラム選抜教員に決定した場合は、①の研究活動支援費に加えて、スタートアップ経費として以下の経費を配分する。

•研究基盤経費を初年度及び 2 年度目に各 100 万円

•海外機関との共同研究経費を初年度に 50 万円、2 年度目 100 万円、3 年度目に 50 万円（年度間で配分額の調整可能）

11. テニュア付与審査

3 年目に中間評価を行い、任期満了 6 ヶ月前までにテニュア審査を行う。審査に合格した場合、任期を付さない教員（准教授又は講師）となる 。

12. 応募締切：令和 8 年 12 月 25 日（必着）

13. 提 出 書 類

（1） 履歴書 （写真を貼付し、連絡先（住所、電話番号、E メールアドレス）を明記のこと）

（2） 研究業績 （原著論文、総説、著書、国際会議論文、特許、外部研究費取得状況、その他に分けて記載すること）

（3） 論文別刷 5 編以内

（4） 現在までの研究概要（A4・2 枚程度、図表の使用可）

（5） 今後の研究と教育に関する抱負（A4・2 枚以内、図表の使用可）

（6） その他参考となる資料（学会活動、教育経験、受賞など）

（7） 応募者について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先（所属・職名・勤務先住所・電話／FAX 番号・電子メールアドレスなど）

14. 選 考 方 法

提出書類による書類選考及び面接、セミナー

※書類審査を通過した方には、対面又はオンラインでのセミナー及び面接による最終選考を行います。なお、対面でセミナー及び面接を実施した場合の旅費等は本人負担となります。

15. 応募書類の提出先及び照会先

【応募書類提出先】

山口大学大学院 創成科学研究科 化学系長　西形　孝司

TEL　（0836）85－9261

E-mail　nisikata@yamaguchi-u.ac.jp

提出書類を全て PDF 形式の添付ファイルとし、件名に「創成工学科化学系高分子化学分野テニュアトラック教員応募」と記載し、E-mail で上記アドレスに送付してください。E-mail で書類提出後、3 日以内（土日祝日を除く）に受領確認メールが届かない場合には、お問い合わせください。

【担当研究分野等に関する問い合わせ先】

同上

16. そ　の　他

（1） 応募に係る個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切な取り扱いをします。

（2） 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

（3） 山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第８条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。

（4） 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています。
https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

（5） 独立した研究室を主宰していただきます。

YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めていきます。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

研究についての支援

研究補助員制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後１年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生サポーター制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級（吉田キャンパス）

小学校の夏・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園（小串キャンパス）

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

ホームページ：
https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~tanpopo/index.html

企業主導型保育施設

地域の企業主導型保育施設（7施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等利用助成制度

教職員(共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方)のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師・臨床心理士の資格を持つ専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

イクボス！宣言
男性の育休、あたりまえ企業。

やまぐち ともいく 応援企業



検索
山口大学　ダイバーシティ

（2026.10.01）